



開催協議会名	令和5年第1回大田警察署協議会		
開催日時	令和5年2月7日（火）午後3時10分から午後4時50分まで		
出席者	協議会委員	5人 石賀会長、中村委員、別所委員、大羽委員、和田委員	
	警察署	8人 （役職名：署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	(1) 令和4年中の大田市の治安情勢 (2) 令和5年大田警察署運営指針・重点目標
		説明概要	(1) 令和4年中の大田市の治安情勢 ア 犯罪情勢及び少年非行情勢 生活安全課長が刑法犯と少年非行の推移について説明した。 イ 交通事故情勢 交通課長が資料に基づき説明した。 (2) 令和5年大田警察署運営指針・重点目標 副署長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長が推進事項等を説明した。
		答申 (意見等)	(1) 令和4年中の大田市の治安情勢に関する意見 委員から「乗り物盗等の犯行手口、被害場所に関する質疑」がありそれぞれ回答した。 (2) 令和5年大田警察署運営指針・重点目標に関する意見 委員から ア 特殊詐欺について、被害防止対策のみならず、犯人検挙にも努めてもらいたいとの意見があり、被害等認知すれば鋭意捜査を推進し、被疑者の徹底検挙に努める旨回答した。 イ 安全安心なサイバー空間の確保対策として、高齢者等にも危険性をわかりやすく教えてほしいとの意見があり、児童生徒だけ

			<p>でなく、今後は成人、高齢者対象のサイバーセキュリティ教室を開催していきたい旨回答した。</p> <p>ウ 高齢者の交通事故防止対策について、頻りに講習を受けられる機会を設け運転能力がある人には運転を継続させ、なければ免許証を返納してもらおうといった制度を構築したらどうかとの意見があり、警察では加齢に伴う身体機能への影響を自覚し、自分の安全を確保する慎重な行動に努める「補償運転」励行の指導啓発、運転免許返納制度等の周知徹底、安全運転サポート車の普及啓発等を推進している旨回答した。</p>
<p>説 明</p>	<p>説明事項</p>	<p>(1) 薬物乱用防止教室開催状況の映像視聴 (2) 不審者対応訓練の実演</p>	
	<p>説明概要</p>		<p>(1) 大田警察署が、市内の小学校高学年以上から中・高校生を対象に行っている「薬物乱用防止教室」の開催状況を委員に映像視聴してもらい、児童生徒が違法薬物に手を出さないための取組に対する理解と協力を求めた。</p> <p>(2) 大田警察署が、市内の保育園、幼稚園及び小学校の教職員を対象に行っている「不審者対応訓練」について、実際の訓練状況を委員の面前で実演し、訓練を通じた安全安心の実現への理解と協力を求めた。</p>
	<p>意見など</p>		<p>委員からは、「子どもたちの安全安心のためにも引き続き取り組んでほしい。」等の意見があった。</p>
<p>写 真</p>			<p>【会長挨拶】</p> <p>【署長挨拶】</p>



【会議開催状況】



【薬物乱用防止教室映像視聴】



【不審者対応訓練実演（校舎内に無断侵入した不審者への対応を想定）】